

地域総合学部

地域コミュニティ学科
政策デザイン学科



地域総合学部での学び

地域は私たちが生きる「現場」です。そこには多様で複雑な課題が多数存在し、その解決には複数の学問分野を学び、物事を総合的に理解する力が求められます。地域総合学部(Faculty of Regional Studies=FoReSt(フォレスト=社))では、地理学、地球科学、生態学、社会学、社会福祉学、教育学、経済学、経営学、政治学、文化人類学などを学ぶことができ、まさに「知の杜」といってふさわしい学問分野の広さが特長です。

学びの杜は学外へ・多彩なフィールドワーク

学びの場は教室だけに留まらず、フィールドワーク(現地調査)を通して地域のさまざまな人々とつながり、共に解決策を考え、協働することで、すべての人々にとってより良い地域社会の創造をめざします。

地域総合学部をもっと知る



Admission Policy

入学者受け入れの方針
アドミッション・ポリシー

「教学上の方針」の詳細は
こちらからご確認ください



1. 東北学院大学の教育理念である「キリスト教による人格教育」を基礎とする教育プログラム(聖書とキリスト教に関する授業及び大学礼拝など)について理解し、主体性を持ちつつ多様な人々と協働して学ぶことを強く望んでいる。(主体的に学ぶ態度)
 2. 地域総合学部及び各学科の教育理念・目的や教育内容を理解した上で、地域に関する自然・社会事象及び政策を学ぼうとする関心と意欲を持ち、地域が抱える諸問題を解決するための主体的な学びを強く望んでいる。(主体的に学ぶ態度)
 3. 高等学校における学習によって、地域総合学部での学修に必要な高等学校卒業相当の基礎的知識及びそれらに応用する力を有している。(知識・技能)
 4. 高等学校において得た知識・技能を活用し、達成すべき水準の思考力及び日本語力を用いて、大学での学びに関わる基礎的・一般的問題及び質問に文章及び口頭で答えることができる。(思考力・判断力・表現力)
- 以下の項目に該当する者については、5又は6を評価に加える。
5. スポーツや文化活動などで優れた実績を残し、本学入学後も課外活動の活性化に貢献しようと考えている。(知識・技能/主体的に学ぶ態度)
 6. 外国人留学生、帰国生、社会人として、大学における学修にそれぞれの強みを生かそうとしている。(知識・技能/主体的に学ぶ態度)

地域総合学部の特色

高校生と大学生が共に学ぶ アントレプレナー入門塾

地域総合学部主催の「アントレプレナー入門塾」は、高校生と大学生が一緒になって「自分のアイデアで社会をよくする」ことを考える実践型プログラムです。身近な地域の課題や「こうなったらいいの」を出発点に、小さなビジネスやプロジェクトの形にいきます。4人1組でチームを組み、企画づくりやプレゼンに挑戦する中で、発想力や伝える力、自ら一歩踏み出す力が自然と身につきます。起業に興味がある人はもちろん、「やりたいことをまだ見つけていない」という高校生にも、新しい自分に出会えるきっかけとなる学びの場です。



高校生×大学生 宮城県加美町プロジェクト

2025年7月、東北学院大学と宮城県中新田高等学校、宮城県加美町は、「地域を元気にする人を一緒に育てよう」という思いで包括連携協定を結びました。加美町というまちを舞台に、高校生の発想力と大学生の知識や経験を合わせ、地域の「困りごと」を「ワクワクするチャレンジ」に変えていきます。地域の「なぜ?」「どうしたらいい?」を学びにつなげ、その答えを実際のまちで試す。この循環を広げながら、地域総合学部はフィールドワークなどを通して、100年先の加美町の未来づくりに高校生と共に取り組んでいきます。



3L企業研究会で見つける 生き方と仕事

地域総合学部主催の「3L企業研究会」は、本学のスクールモットー「LIFE・LIGHT・LOVE」を体現する“社会的企業”を学ぶプログラムです。株式会社東京商工リサーチ東北支社と連携し、SDGsや地域課題の解決とビジネスを両立させる企業の取り組みを、講演や対話を通じて深く理解します。少人数で経営者や実務家の本音に触れながら、自分ならどのように地域と関わり、働きたいのかをじっくり考えることができます。就職活動のためだけでなく、その先の生き方やキャリアをデザインする力を、大学1年次からじっくり育てることをめざしています。



地域総合学部 地域コミュニティ学科



理念・目標

多様な要素から成り立つ地域を深く理解して、地域住民の視点でよりよい地域を構想し、地域の課題を解決していくことのできる人材を育てる。

専門領域 本学科では、地域の諸課題について3つの領域から学際的に学びます。

社会と産業領域

農山漁村から、街の商店街や産業に目を向け、地域の特性とそこで暮らす人々の関係について学びます。経済地理学、地域政策論、地域資源保全論、地域社会論、地域文化論、地域教育史をもとにこれらを考えていきます。

健康と福祉領域

人や地域それぞれの実情に応じた適切な支援・援助が受けられるコミュニティづくりのため、住民や地域が抱える生活課題を把握する手法と解決策を学びます。地域福祉学、福祉社会学、市民活動・NPO論、教育制度論、臨床心理学、生涯教育論をもとにこれらを考えていきます。

人と自然領域

人と自然の共存、環境、自然条件を活かした土地利用と災害への備え、生活文化など、地域と自然のかかわりを学び、そのあるべき姿や求められる市民性について探究します。自然地理学、生態学、地域防災科学、市民性教育論をもとにこれらを考えていきます。

専門領域

専門科目

		1年次	2年次	3年次	4年次	
専門基礎科目		社会と産業基礎論 健康と福祉基礎論 人と自然基礎論 基礎コンピュータ 市民活動論	地域生活論 地域と自然 地理学要説 地誌学要説 SDGs 概論	地域データ分析法	共同体と市民社会 地域コミュニティ学演習Ⅰ・Ⅱ	総合研究Ⅰ・Ⅱ
領域専門科目	社会産業領域科目		経済地理学 地域資源保全論 地域と教育の歴史	都市と農山村の地理学 地域システム論 地域社会論 地域政策論 地域文化論		
	健康福祉領域科目		地域福祉論 生涯学習概論Ⅰ・Ⅱ 社会コミュニケーション論	地域と教育支援 NPO論 福祉社会学 教育と社会		
	人と自然領域科目		気候学 地形学 生態学 環境社会学	環境マネジメント 地域防災科学 SDGs とシティズンシップ論		
	実習科目	地域コミュニティ学基礎実習	地域コミュニティ学発展実習	測量学実習 GIS 実習 海外地域実習		
	専門関連科目	日本史概説 外国史概説 民俗学概論Ⅰ・Ⅱ		測量学		

※2026年3月時点の情報です。※掲載内容は予定であり、変更となる場合があります。

Topics

特徴的な学び1

ヨーロッパで街頭調査を実施

人は異質な体験をすると脳が驚き、それを理解しようとします。そんな体験を2025年夏の「海外調査実習」で得ました。プラハでは街頭調査を実施しました。学生たちは、ブラジル人やアメリカ人、台湾人などに積極的に話しかけ、滞在の目的や日本人に対するイメージについて調査しました。ウィーン大学では講義で都市の歴史や構造を学び、実際に街歩きをして知見を深めました。日本での「学び」や「常識」がひっくり返り、新たな視点を得る瞬間でもありました。きっと、忘れることのない「学びの宝」として学生の心に刻まれていくことでしょう。



Topics

特徴的な学び2

地域のデータを収集し 分析・考察する専門スキルを学ぶ

「地理情報システム (GIS)」とは、地域に関するさまざまな情報を地図上にマッピングして分析できるソフトウェアであり、多くの分野で活用が進んでいます。地域コミュニティ学科の専門科目「GIS実習」では、GISを用いた実習を通じて、地域を分析するために必要な技術を習得できます。この授業では、実務経験を持つ教員による実践的な講義と実習を通じて、地域を深く理解し、その知識を応用する力を身につけることができます。さらに、所定の科目を履修し、必要な単位を取得することで、GIS学術士などの資格を取得できるようになる予定です。



More Topics



地域に目を凝らし、課題と解決策を探る “価値観を揺さぶる”学びがここに

3年 大宮 一赴 さん
(宮城県/仙台南高等学校出身)

高等学校の総合的な探究の時間で勉強した過疎地域の課題が心に残り、「地域のあり方」を深く学びたくて本学科へ。「地域」の多様な側面を学ぶことで新たな見方を発見したり、これまで興味なかったことに強く惹きつけられたりと、ここには「価値観を揺さぶる」学びがあります。

印象的な授業は「NPO論」です。地域のニーズに合った架空のNPO団体を立ち上げるグループワークで、僕たちは託児事業を運営しました。単に子どもを預かるだけでなく、保護者や地域住民、学生も有効に活用できる複合的な要素の施設を考えました。ゼミでは「つむGO! 六郷! 未来につなぐプロジェクト」と題して若林区六郷地区で活動を行っています。聞き取り調査をして、見えてきた課題をどう解決していくかがテーマ。後輩へ受け渡し、世代をまたいで継続的に取り組む計画です。



NEXT

続きは
こちらから



地域総合学部 政策デザイン学科



産学連携「宮町商店街プロジェクト」より

理念・目標

地域社会を地球規模の社会経済システムとの関係で捉え、さまざまな地域の課題に多様な担い手が協働して取り組むための研究・教育を行うことで、課題の解決に資することができる人材を養成する。

専門分野

<市民社会領域> SDGs概論

SDGsの登場の背景とその具体的内容について、開発概念のパラダイムシフトの過程から考察することでSDGsのフレームワークを整理し、現在の地球上で起きている個々の事例を検証します。

<経済産業領域> 地域企業経営論

地域社会における課題解決に取り組む事業者の活動を理解すると共に、地域社会の特性に応じた事業展開の可能性を検討し、そのために必要な資源、計画を戦略的経営の視点から学びます。

<公共行政領域> 格差社会論

社会保障論、経済史、財政学などの視点から、日本と諸外国における格差問題について考察します。複数の教員で授業を担当し、「雇用格差と健康格差」「アメリカの経済格差と財政的再分配」などを学びます。

専門分野

専門科目

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門基礎科目	SDGs概論 経済学Ⅰ・Ⅱ 公共経営論	政治経済学Ⅰ・Ⅱ 政策形成論 政策評価論	福祉国家論 公共哲学Ⅰ・Ⅱ 企業倫理Ⅰ・Ⅱ	地域社会論 共同体と市民社会
公共行政	社会保障論 財政入門 政治学入門	社会保険論	地方財政論 格差社会論 社会福祉原論 労働政策論 環境政策論	公的扶助論 公共政策分析 福祉政策と地域 地方自治論 行政学
経済産業	地域産業論 金融入門	グローバル時代の労働問題入門 地域経済データ分析 地域企業経営論 加齢経済論 国際貿易論	地域金融論 地域観光論 社会と開発 労働経済論	地域政策論 東北経済論 東北開発論 ビジネスデータ科学 社会起業論
市民社会	共生社会論 日常生活とジェンダー	災害社会論 多文化共生論	ジェンダーと政策 人権政策論 市民活動論 シティズンシップ論	地域防災・減災論 復興まちづくり論 障害学 災害とマイノリティ
演習・実習・ 特殊科目	基礎演習	地域プロジェクト実習A～J 公・共・私の連携に向けてI・II	演習Ⅰ	演習Ⅱ 卒業研究
専門関連科目		憲法Ⅰ・Ⅱ 民法総論	行政法総論 労働法 商法 刑法	
資格関連科目		ファイナンシャルプランナー講座Ⅰ・Ⅱ	ファイナンシャルプランナー講座Ⅲ・Ⅳ	

※2026年3月時点の情報です。※掲載内容は予定であり、変更となる場合があります。

Topics

特徴的な学び1

デザイン思考で 社会課題に向き合う方法を学ぶ

1年次の必修科目「基礎演習」では、本学科の学びに大切なことを様々な方法で学修します。その中のひとつである「デザイン思考ワークショップ」では、なんとなくメディア等で「問題」だと報じられていること、なんだか違和感があることに対して、学生自身が自由に意見を出し合い改善・解決策を導き出します。その時に重要なのは、こうした漠然としたことの何が、誰にとって、具体的にどのような問題なのかを明らかにする作業です。そうすることで、より現実的で魅力的な、そして時にはとても奇抜なアイデアを提案することができるようになります。このステップは大学での学びだけではなく、山積する社会課題を考えるのにも必ず役に立ちます。



Topics

特徴的な学び2

地域の課題をフィールドワークする！ 「政策デザイン実習Ⅰ・Ⅱ」

地域が直面する社会課題はさまざまです。2年次の選択科目「政策デザイン実習Ⅰ・Ⅱ」では、地域振興、災害復興、多文化共生、差別と人権、子育て支援、地域福祉、貧困、グローバルサウスなど多様なテーマを用意しています。社会課題にむきあうNPOや地域企業や行政、地域住民など、現場の人々の取組みに学びます。実習の活動は、施設でのボランティア体験、現地を歩いて地域の特性と歴史を学ぶフィールドワーク、現場の人々からのインタビュー調査などがあり、学生は自分の関心に沿った実習テーマを選ぶことができます。宮城県内だけでなく、国内各地の先進地域や、海外(マレーシア)に出かける実習もあります。



More Topics



地域活性化を多角的に学び 「住みたい東北」をつくる力に

3年 石嶋 凌太 さん
(岩手県/福岡高等学校出身)

両親が公務員で、行政の仕事は身近でした。進学を前に将来の職業として考えはじめたときに、本学科が新設されることを知り「ここで学びたい」と志望。興味深い授業が多く、高校までより断然勉強がおもしろいと感じています。意外に民間企業の方の講演を聞く機会もあり、企業も幅広く社会貢献活動をしていることを知って視野が広がりました。

ゼミでは公共政策を学んでいます。地域経済の活性化やコミュニティの維持をテーマに岩手県陸前高田市で合宿し、市民が政策をどう感じているかをヒアリングしてまとめました。住民の方の声を直接聞いて、自分は将来やはり東北の地域活性化に携わりたいという思いが強くなりました。地元を離れた人には「戻りたい」、関東などの人には「住みたい」と思ってもらえる東北をつくってみたいです。



NEXT

続きは
こちらから

